

今年も12月5日(土)うずら野の献血当番日に伏見の大手筋商店街での街頭献血活動を行う「献血例会」を開催しました。街頭献血活動の前に、12時より「魚三楼」にて例会と食事をしました。会長L田村がアジアフォーラム参加で不在の為、第一副会長L西村のゴングにて開会しました。君が代、ライオンズクラブの歌の合唱は会場都合上割愛され、会長挨拶では、献血例会にちなんで、京都府赤十字血液センターの冊子より、最近の献血状況などを話されました。委員会報告の後、昼食をいただき、伏見献血ルームへと移動しました。今回も1,000枚の京都市指定ゴミ袋を準備し、献血ルームのティッシュと一緒に、商店街を道行く人に「献血にご協力をお願いします」と呼び掛けながら活動しました。今例会は参加人数が例年より少ない為、1,000枚のゴミ袋を配布するには時間が掛かるかと思いましたが、師走の土曜の商店街には行き通う人も多く、また、出席のメンバーの頑張りがあり、30分程で活動を終える事が出来ました。出席のメンバーの皆様、大変お疲れ様でした。

街頭献血活動参加者：L飯室、L大谷、L桶谷、L西村、L松尾、L松田、L向平、L山口
L山本、L葎田、L吉田、AS藤綱

記事・写真／PR・IT副委員長L葎田道子

